



超我の奉仕

2005～2006年度
国際ロータリーのテーマ
超我の奉仕

2005～2006年度
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：守谷 巖樹
幹事：鈴木 幹雄
会報委員長：長坂 邦雄

例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL:052-211-3803
FAX:052-211-2623
MAIL:2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL:http://www.mizuho-rc.jp/

▶ 第1257回例会

～ロータリー理解推進月間～

2006年1月19日(木) 晴 第25回

司会：(岩田修司会場副委員長)
体操：ストレッチング(佐藤一郎会場委員)
唱歌：和「四つのテスト」(田中隆義職業奉仕委員長)
斉唱：「それでこそロータリー」
ゲストスピーカー：豊証券 ゆたかネット室長 波多野良一氏
ビジター：稲沢RC 植田 克史君
(内田久利親睦活動副委員長)

▶ 会長挨拶

守谷巖樹会長

北陸地方の豪雪被害による死者が100名を超えました。今から30年ほど前になりますが、いろいろ事情がありまして豪雪地であります新潟県の新井市という所に工場進出を致しました。もともと南国生まれの私にとりましては、雪に対する知識がなく大変苦労をしました。幸か不幸か建設中の雪が2メートル以上の大雪でしたので、問題が続出しました。屋根板が潰れる、除雪が思うに任せずその他諸々の問題が起きました。すぐ近くに住む従業員でも雪降りは通勤出来ない、会社に泊まり込まなければならないなど、計画を大きく変更せざるをえませんでした。



表日本の方には理解出来ませんが、鍛造製品を積み込み中に雪が降り始め、運悪く製品を地面の積雪に転がしてしまいました。もう簡単には見つかりません。得意先に雪の中に転がり込んだので納品が遅れますがよろしくお願ひしますとお伝えした所、バカにするなどと言われ、なかなか分かってもらえませんでした。雪中ゴルフをした人ならすぐ分かってもらえると思います。

雪国の冬はほとんどの日が曇りで、雪がちらちらと降り、たまに日が差す程度です。いったん本格的に降り出すと、「長電話終わってみると雪一尺」という感じです。この様な雪が何日か続くと2～3メートルになります。この間は雪かきのために専念しないといけません。それが出来ないと災害につながります。

雪の降る量は年によって大きな差があります。里雪と言われる雪は災害をもたらします。今までの有名な豪雪は、昭和38年の「三八豪雪」です。福井市でも213センチを記録しています。死者が全国で238名。新潟・上野行き急行越路が106時間31分遅延して上野に到着したそうです。次に、昭和56年の「五六豪雪」では福井市で196センチ。死者133人でした。

今回の豪雪は死者がこれ以上増えると「一八豪雪」と呼ばれるのか、「〇六豪雪」と呼ばれるのか、いずれにしても喜ばしいことではありません。しかし、裏日本では雪は絶対必要なものです。雪解け水が稲を育みます。表日本では梅雨の雨や台風の雨が稲を育てておりますように。自然界を長いスパンで見ると、穏やかな日も、荒れた日も有ります。自然に対する恐れと感謝を忘れず、自然と共生をしていく方法をしっかりと探っていかなければならないのではないのでしょうか。

▶ 出席報告

亀井直人出席副委員長

会員73名 出席57名 (出席計算人数53名)

出席率83.02%

1月12日は補填により 94.34%
12月22日は補填により 100%
12月15日は補填により 98.18%

▶ 幹事報告

鈴木幹雄幹事

- ・本日例会終了後、13時35分から第7回理事会を9階「ことぶきの間」にて行います。理事の皆様お忘れなきようお願い致します。
- ・次週1月26日は第4回クラブフォーラムです。
- ・1月26日例会終了後、14時から6階「けやきの間」にて第2回クラブ奉仕協議会を行います。クラブ奉仕関係の委員長はお忘れなくご出席下さい。



▶ 1月誕生日おめでとう

天野 正明君 稲葉 徹君 田中 英雄君
岩田 修司君 吉木 洋二君 本多 清治君
落合 諭君 野崎 洋二君

▶ 臨時例会変更のお知らせ

名古屋南			2/22(水)※	3/1(水)
名古屋北	2/10(金)		2/24(金)	
名古屋守山	2/8(水)			
名古屋みなと		2/17(金)		
名古屋東南		2/15(水)		3/1(水)
名古屋中				2/27(月)
名古屋名北	2/8(水)			3/1(水)
名古屋千種	2/7(火)※			
名古屋栄	2/6(月)◆			
名古屋名南		2/14(火)◇		2/28(火)◇
名古屋昭和			2/20(月)	
名古屋西南	2/9(木)			
名古屋錦	2/7(火)			
名古屋空港		2/13(月)※		
尾張中央		2/15(水)	2/22(水)※	
豊山城北				2/28(火)
名古屋葵	2/9(木)		2/23(木)※	

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00～18:00となります。
◇はサイン受付時間が17:30～18:30となります。

ニコボックス 宇佐美貞夫ニコボックス委員

・1月26日は私の、1月31日は妻の誕生日です。 **本多 清治君**
・先日は家内の誕生日祝いにお花を有難うございました。

西本 哲君
・(1)創立例会には大変多くの方にニコボックスにご協力いただき有難うございます。一部の方に不手際があり、ご迷惑をかけました。
(2)今月は妻の誕生日月です。 **渡辺喜代彦君**

・1月は妻の誕生日月です。 **岡村 達人君**
・1月は結婚記念月です。 **宗宮 信賢君**

・今年から禁煙中です。近藤洋輔さん、私にタバコを勧めないで下さい。 **内田 久利君**
・今年もよろしくお祈りします。 **平野哲始郎君**
・本日は卓話担当です。豊証券の波多野さんにお祈りしました。

大島 浩嗣君
・毎日会合が続き少しバテ気味です。 **中川啓二郎君**

・長く欠席が続きました。岡村様にお世話になりました。 **大川 嘉成君**

・本年もよろしく。 **小林 幸男君** **山田 鎮浩君**

委員会・同好会報告

ロータリー情報委員会:大島浩嗣委員長

本日皆様のメールボックスにロータリーの友を入れておきました。今月はロータリー第二世紀の展望とロータリー理解推進月間ということでそれに関連する記事が掲載されております。その他、「安全な水のために」という特集記事の掲載されております。瑞穂RCもウガンダへ井戸を寄付することになっておりますので、ご一読頂けたらと思います。

野球同好会:馬場將嘉君

本日6時から魚八寿司で野球同好会の新年会を催しますのでお忘れなきようにお願いします。

ポール・ハリス・フェロー表彰

ポールハリスフェローになられた5名を代表して、天野正明君・佐藤一郎君・渡辺喜代彦君に守谷会長より認証状が授与されました。



天野 正明君
田口 豊君
佐藤 一郎君
渡辺喜代彦君
八木沢幹夫君

瑞穂警察署より感謝状

去る1月6日に瑞穂警察署より感謝状をいただきました。



卓話

豊証券 ゆたかネット室長 波多野良一氏

「オンライントレードの魅力」

皆様こんにちは。本日はオンライントレードの魅力と言うことでお話をさせていただきます。その前に今世間を騒がしておりますライブドアの問題で市場がどのようになっているのかご説明をさせていただきますと思います。先々日ライブドアに強制捜査が入りました。ライブドアの株は非常に安く、1株数百円を支払えば株主になれます。通常ですと千株、百株をまとめてでないと株を購入することは出来



ません。ライブドアは1株単元の銘柄と言うことで、1株から購入が可能になっております。それで個人投資家などを多く集め、本業に生かしながら業績を上げていこうと言うことでしたが、粉飾決算の問題や、風説の流布、などの行為が行われていたのではないかとこの事で捜査の手が入りました。事と次第によってはライブドア株を上場廃止にするということが東証から発表されております。この強制捜査を受け、ライブドアの株が大暴落しております。1日値が付かずストップ安(1日に動く値幅の最低値)の状態になりました。株を売る人が多い中、買う人は少なく売り上げを比例配分するにも通常ですと百、千株単位で配分する所をライブドアの場合は1株ずつ配らなければならないということで、非常に多くの事務処理が発生し弊社でも夜遅くまで作業しました。ですがそれでも終わりません。ライブドアの事務処理だけでかなりの時間を費やしました。そして昨日の相場を迎えた訳ですが、その頃私は東京に出張しており昼頃「市場が止まります」と慌てた様子で電話がかかってきました。どうやら東証の処理件数が大幅に増えオーバーしたため、途中で取引が停止されると言うことは過去ありませんでした。その原因としてあげられるのは、インターネットを使って株取引をする個人投資家が増え、取引が急激に増加し処理しきれなくなったためです。東証の処理能力は注文件数が850万件まで受けることが出来ます。注文の他に約定というものが有り約定件数が400万件となっており、昨日はそちらが処理件数を超過してしまい取引中止となりました。

今からは本日のテーマでありますオンライントレードの魅力とは何かをお話ししたいと思います。先ほどお話しした事から考えますと、オンライントレードはリスクが大きく怖い面がありますが、利用されているお客様から良くいわれますのが手数料が安いという事です。通常営業マンを介して取引をしますと取引の1%程度の手数料がかかります。それがインターネットを介した取引ですと500~1500円程度の手数料で済みます。現在、個人投資家の約7~8割がオンラインで取引をしているのではないかとわれております。オンライントレードの場合は株の選択からいろいろな情報を仕入れる事やお預かりしている資産の管理まですべて自分でやらなければなりません。それらの作業を我々がやめることによって手数料を下げることを可能にしましたので、もし取引がうまくいかない場合でも、こちらとしては責任のとりようがないと言うことを御理解いただきたいと思えます。株は本当に儲かるのかと言うことですが、本当に儲かります。しかしそれはごく一部です、ということをご承知おき下さい。「一買い二売り(いちかいにやり)」といって、1円で買って2円で売るという株取引のことですが、対面取引ですと手数料のコスト等がありますので1円上がっただけでは絶対に儲かりません。これがオンライントレードですと1円で買った株を2円で売った場合、手数料を引かれてもまだ利益が残ります。他には営業マンと話をしなくて済む、気になる銘柄を少しだけ買いたい、見栄を張らずに買いただけ買える、というような声を伺っております。

オンライントレードの魅力は手数料だと先ほど申し上げましたが、我々が考える魅力はそこではありません。オンライントレードを申し込むと、見ていただく情報が非常に沢山あります。一番は株価の情報です。通常の取引は営業マンを呼び、株価を調べてお知らせをします。そうしますと数秒のタイムラグが発生します。これがオンライントレードになりますと、各お客様に株価を見ていただくためのツールをご用意し、最新の株価をご覧いただくことが出来ます。そういったツールの中にはいろいろな情報が含まれております。過去、現在の株価、ニュース、いろいろな分析結果、チャートなどを見ることが出来ます。情報を集める、発信するという事にかけてはインターネットの得意分野となっておりますので、それを皆様にも上手に使っていただきたいと思っております。

今週行事

1月26日(木)

第4回クラブフォーラム(中間決算と組織)

次週卓話

2月2日(木)

講師: 愛知県歯科医師会DNA保管事業委員会委員長
田島伸也氏

テーマ: 「DNAの採取と保管について」